

なみ

Vol.15
第15号

発行：令和6年
3月20日

祝 南砺市二十歳の集い



二十歳の集い（令和6年1月7日：南砺市井波総合文化センター）

二十歳を迎えて

南砺市二十歳の集い 井波地区

酒井

巧海たくみ

無事に二十歳という節目の年を迎えることができ
たことを大変嬉しく思います。

私は現在、地元である富山県内で社会の一員とし
て働いています。働いていく中で、自分が行動する
ことで伴ってくる責任や働くことで対価を得ること
の大切さなど多くのことを学びました。

高校までは何不自由なく生活してきましたが、二
十歳になり、大人の仲間入りをしたことで、今の自
分があるのは学校の先生方や家族、職場の皆さんな
ど、多くの人からの支えがあったからということに
改めて気づきました。

今年に入り、元旦から能登半島地震が起こり、井
波でも私たちが今までに経験した事の無い揺れを感
じました。不安に苛まれた方も多くいたと思います
が、何事もなく二十歳の集いに出席し、同級生と数
年ぶりに顔を合わせる事ができました。予定通り
の二十歳の集いを開催していただいた関係者の方々
や地域の方にはとても感謝しています。

人生百年時代と言われる今、私たちはこれから何
十年もの人生を歩んで行くことになりましたが、嬉し
いことや楽しいこと、辛いことや苦しいこともたく
さんあると思います。今まで支えてくださった方
の事を思い出し、前向きに進んで行けたらと思いま
す。そして、今までお世話になった方々に恩返し
ができるように、地元である井波に貢献できるように
これからも頑張っていきたいと思えます。

災害に備え「自助」「共助」に取り組みましょう

井波地区防災会

本年1月1日午後4時10分頃に能登半島地震が発生し、南砺市でも震度5強の揺れが観測されました。ご家族で過ごす正月の穏やかなひと時に突然の地震が発生し、怖い思いをされたことと思います。

さて、災害による被害をできるだけ少なくするためには、「自助」「共助」「公助」が重要だと言われていますが、中でも基本となるのは、自らの命は自らが守る意識を持ち、一人ひとりが自分の身の安全を守る「自助」です。「自助」は自分が無事であることが最も重要であり、災害に備えた家の安全対策や身の安全の守り方を知っておく、生き延びていくための水や食料などの備えをしておくこととなります。



災害の中でも地震はいつどこで発生するか分からず、震度5弱以上の地震が予想されたときにテレビやラジオ、携帯電話、南砺市の防災無線などを通じて緊急地震速報が報知されます。緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまで数秒から数十秒のわずかな時間しかありません。すぐに周りの人に地震が来ることを知らせ、あわてずに身の安全を確保することが大切です。また、危険な場所にいる人は避難することが原則です。避難する時に必要最低限なもの(非

常用持ち出し品)をリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるように備えておきましょう。

家族がそれぞれ別々の場所にいるときには、お互いの安否を確認できるように、日頃から安否確認の方法や集合場所などを話し合っておきましょう。

防災対策には、十分とか絶対大丈夫というのはありません。一人ひとりが平時からハザードマップなどを確認して自宅の災害リスクを認識するなど、自分の周りにどのような災害の危険が及ぶかを考え、その被害を少なくするために必要な対策を行うことが重要です。

井波地区防災会では必要に応じてアスモに避難所を開設いたします。

非常持ち出し品リスト(例)		
飲料水	食品	ヘルメット
懐中電灯	携帯ラジオ	雨具
衣類・下着	軍手	ブランケット
ティッシュ	洗面用具	救急用品
マスク	筆記具	タオル
予備電池	ウェット	手指消毒用
携帯充電器	ティッシュ	アルコール
使い捨てカイロ	マッチ	その他必要な物品
※一緒に持ち出すもの 携帯電話・現金・通帳・運転免許証 健康保険証・マイナンバーカードなど		
※家に備蓄しておくもの 家族分の食料・水(最低3日分) 普段使っている生活用品		



文化財防火訓練が行われました

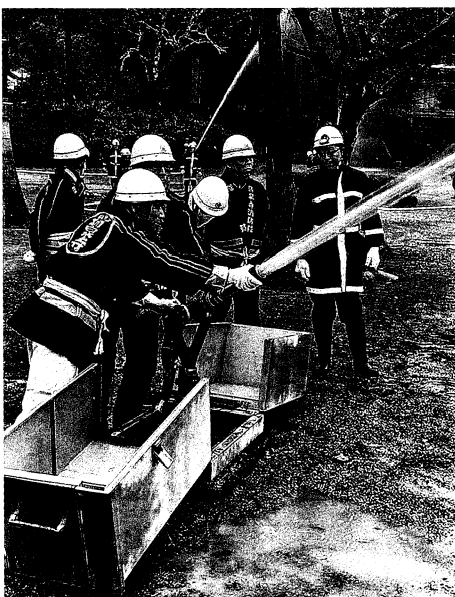
1月21日(日)午前9時

真宗大谷派井波別院 瑞泉寺

1月26日の文化財防火デーにちなみ瑞泉寺で、南砺市消防団井波方面団による文化財防火訓練が行われました。

瑞泉寺自衛消防隊による初期消火と非常持ち出し訓練に始まり、井波方面団の各分団から消防ポンプ車など計6台が出動し本番さながらに消火活動が行われました。

1月26日は昭和24年の同日、法隆寺金堂壁画が焼失した日にあたり、この日を「文化財防火デー」とし、文化財の防火訓練が全国的に行われています。



放水銃を操作する瑞泉寺自衛消防隊

井波の20年後の姿をめざす 「井波ビジョン2040」発表

1月20日(土)午後1時
井波総合文化センター

井波みらいフォーラムが開催され、20年後に向けたまちづくりビジョン「井波ビジョン2040」が発表されました。

会場には井波地域の皆さんや市内、県内外から約500人の方が詰めかけ、熱心に聞き入っておられました。

ビジョンの基本理念を「まざりあい、つづけるまち。井波。」として、新たな魅力ある地域をめざすために5つの基本目標とその目標を達成するための7つの戦略について発表がありました。

◆基本目標(よりよい井波に向けたゴール設定)

- ① 持続的な仕事の増加(仕事と働き方の選択肢が増える)
 - ② ONE IN AMI(挑戦をともにしてくれる、応援してくれる人がいる)
 - ③ 移動手段の進化(行きたい時に行きたいところへ、楽しくなるおでかけを)
 - ④ 子育てしやすい環境の創造(まちのみんなに育ててもらおう。親子一緒に成長できる)
 - ⑤ 資源循環の推進(井波の豊かな資源を使い、活かし、まちに彩りを重ねていく)
- ◇戦略(基本目標の達成に向けた道標)
- ① 地域経営のための体制化(まちづくり会社の設立)

② チャレンジを支える財源の創出(ファンドの設立)

③ 仕事を創る人材の育成(井波の生業を維持するために必要な人材の採用や育成を行う)

④ オープンでクリエイティブな多機能空間の整備(全世代向けの遊び場、コワーキングスペース、交流サロンのための空間、コンテナハウス、キッチンカー)

⑤ 使い勝手の良いモビリティの導入(高齢者や中高生が自分だけで利用できる)

⑥ ウォーカーパブルな街中のデザイン(歩きたくなる空間をつくる)

⑦ 地域の魅力の継続的な発信(井波の魅力や変化を伝えるべき人々や企業へ戦略的に伝える。)

具体的な事業はこれからの検討になります
が、田中市長より市として今後も支援していくと講評をいただきました。

また、地域で伝承される獅子舞(東町・坪野)や井波小学校4年生による地域で受け継がれてきたものの学習で学んだ「太子伝会」より、井波木遣り踊りの発表や地域おこし活動をしている団体の展示もありました。



発表者全員で記念写真撮影

笑顔いっぱいのかぐりスマス会

12月9日(土)午後2時
文化・スポーツ部会

本年も「きぼりっこ」においてクリスマス会を行いました。小学生や保育園児と保護者、約百名の参加がありました。

今回も傍田陽介くんは人気者です。子供たちには囲まれて「けん玉」などで一緒に楽しく遊んだ後、子供達を巻き込みマジックやジャグリングショーを見せてくださいました。



見事なジャグリング

バルーンアートの岩倉博子さんは、風船で剣を作り子供達にプレゼントし、後から大勢の子供達に囲まれて丁寧に作り方も教えてもらいました。



バルーンアート

ビンゴ大会では、どの数字が出るか真剣なまなざしでカードを見ていました。ビンゴになった子供達には景品を選ぶことも楽しみの一つです。迷いに迷い選んだ賞品を手に嬉しそうでした。

中学生と一緒に料理教室

12月27日(水)午前10時

食生活改善推進員 川田 ひとみ

食生活改善推進員のメンバー4人と中学生13名(男子12名と女子1名)で煮込みハンバーグ、キュウリとトマトのサラダ、黒みつきな粉、南瓜のクリーム煮の4品を作りました。

家でまったく料理したことがない子もいる中の調理でした。最初のハンバーグ作りでは玉ねぎのみじん切りで涙が出たがワイワイ騒いでいきましたが何とか切り終わり、ひき肉などの材料と混ぜて1個づつ形を整えて煮込みました。そのほかの3品も時間がかかりましたが何とか作ることができ、皆でおいしく実食しました。



子供たちからは「ドレッシングの手作りは楽しかった」、「おいしかった」、「食べるのは短い時間だけど、作るのは時間がかかることがわかって、お母さんが毎日食事を作ってくれていることに感謝したいと思った」と嬉しい声が聞けて良かったです。

この体験が自分で料理するきっかけになり、更に家族への感謝の気持ちを大切に成長してくれることを願います。

4年ぶりに新年祝賀会を 開催しました

1月2日(火)午前11時

木彫りの里 創遊館

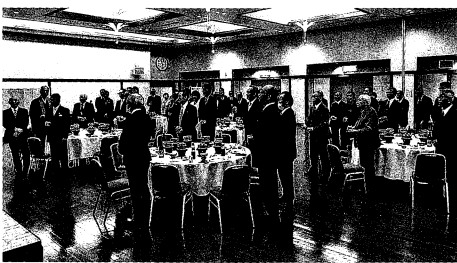
令和2年以來、コロナの影響で開催を見送っていましたが、井波地域づくり協議会新年祝賀会を開催しました。

能登半島地震の翌日であり、中止の選択もありましたが、井波地区内に大きな被害が無かつたため、被害についての状況を皆様と共有する良い機会と捉え、あえて開催させていただきました。

三谷直樹会長はあいさつの中で、被災された方々へのお見舞いと、アスモを避難所として初めて開設して7名の避難者があったことやアスモや木彫りの里の駐車場に多くの方が車で避難されていたことを報告しました。

また、井波ビジョンや消流雪用水の確保、井波招魂社屋根修復事業などについても述べました。

例年、この祝賀会には綿貫民輔先生(現全国河川砂防協会会長)のご臨席をいただいておりますが、本年はメッセージを頂戴いたしましたので披露させていただきます。



令和6年左義長を行いました

1月14日(日)午後1時30分

井波小学校グラウンド

文化・ス

ポーツ部会
員から手順
を説明し、

当番町内の
役員の方々の
協力を得て、今年も
高さ8mの
やぐらが立
ちました。

やぐら作り
は、みんな
で力を合わせ竹で骨組みを作り、燃えやすいように豆がらや藁を入れ、周りをコモでまき完成
です。



組立に協力頂いた皆様

午後からはみんなが見守る中、部会長の挨拶後にお神酒がまかれ、参加いただいた方々により点火、竹のはぜる音を響かせながら勢いよく燃え上がりました。天候にも恵まれ正月飾りや書初めを持って多くの方々に参加いただきました。また、消防団や交通安全協会、当番町内会の協力をいただき、無事に行事を終えることができました。大切な行事として今後も続けていきたいものです。

競書大会表彰式を行いました

2月3日(土) 井波総合文化センター

昭和54年に始まったこの大会は、今年で45回を数え、本年も井波小・中学校のご協力を得て340点の応募がありました。

「願いがかなった」

井波小学校6年 得永 葵衣

今回の競書大会は小学校最後の競書大会なので、優秀賞をめざして一文字一文字でいねいに「緑の里から」を書きました。前回まで優良賞、佳作だった

ので優秀賞に選ばれた

ことを知った時は、と

てもうれしかったです。

小学校最

後の競書大会で優秀賞

を受賞でき

てほんとうによかった

です。中学校でも賞を

とれるようがんばりたいです。

第45回 競書大会表彰式

主催 井波地域づくり協議会



受賞された生徒の皆さん

第45回 競書大会審査結果

小学3年生の部

優秀賞…松川優翔

優良賞…笠原路馬

佳作…前川結菜

岩倉碧大

岩崎健

上田絢斗

小学4年生の部

優秀賞…野村紗永

優良賞…小西美羽

佳作…市野心菜

藤元芽衣子

中山彩実

大谷馨子

小学5年生の部

優秀賞…高田菜海

優良賞…上田綾那

佳作…吉川侑花

小原一加

利望未

角藤舞依

小学6年生の部

優秀賞…得永葵衣

優良賞…澤田 栞

佳作…澤山叶芽

波能麻里菜

木村百花

橋場朱音

中学1年生の部

優秀賞…瀧田夏睦

優良賞…板橋慎琴

佳作…山崎明咲

野村羽那

板橋祐実

森夏奈花

中学2年生の部

優秀賞…頓所稀來

優良賞…水野凜

佳作…紺野天衣

竹原美遥

砂田鷹太郎

杉森咲来

中学3年生の部

優秀賞…池田 絢

優良賞…島田奈那子

齊藤紀久

岡虹芹

高桑日鞠

令和6年度補助事業について

◇地域づくり協議会補助事業

・防犯灯(LED)設置の補助事業

補助額(1基)設置等費用の2分の1以内で
上限1万円

電柱を設置する工事は上限5万円

・ごみ集積場設置補助事業

補助額(1箇所)設置費用の2分の1以内で
上限7万5千円

◇南砺市補助事業

・初期消火資機材整備等補助金

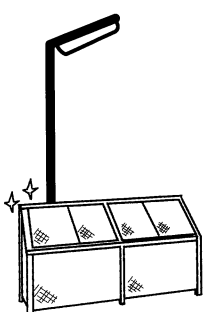
補助率2分の1 上限20万円
担当課 総務課 ☎23-2028

・児童遊具整備補助金

補助率2分の1
上限設置15万円 修繕5万円
担当課 こども課 ☎23-2010

※必要な申請書等は協議会ホームページからダウンロードできます。また、予算に限りがありますので調整させて頂くことがあります。


※補助事業については4月以降に各町内会にご案内します。



あすも元気デイ 参加者募集中



井波地域づくり協議会では健康長寿のまちづくりを目指し、井波地区にお住いの皆さん(65歳以上)に集いの場を提供しています。体験参加もできます。

あすも元気デイ(通所サービスB型)

日 時	毎週木曜日(祝日は休み) 10:30~15:00	
会 場	アスモ 1階	
対 象 者	要支援1・2の方又はそれに準ずる方 65歳以上で、独り暮らしや高齢者だけでお住まいの方	
※介護認定を受ける必要はありません。		
参加料金	1回750円 送迎無料 (利用料250円、昼食代500円)	
プログラム	体調チェック・なんと体操・昼食 ゲーム・カラオケ・ものづくり etc	

参加ご希望の方は 井波地域づくり協議会
電話82-3744 までお申し込みください。

4月~7月の行事予定

- 4月 春の全国交通安全運動 
井波を知る会
井波地域づくり協議会総会
忠霊塔清掃
- 5月 青色防犯パトロール実施者講習会
- 6月 大門川桜下草刈事業
地域内道路等維持サポート事業
- 7月 青色防犯パトロール 
広報いなみ第16号発行
七夕まつり

通年毎週木曜日 あすも元気デイ

※都合により中止又は変更する場合があります。

井波地区の人口と世帯数の推移

△印：減少

	R6.2月末 現在	R5.2月末	増 減
人 口	4,053人	4,126人	△ 73人
男 性	1,905人	1,938人	△ 33人
女 性	2,148人	2,188人	△ 40人
世 帯 数	1,687世帯	1,691世帯	△ 4世帯

お店紹介

お食事処 創作酒場 らいおん



南砺市井波3110-1(よいとこ井波内)
Tel:090-4322-0112 店主:奥野史馬さん

コロナ禍に東京から帰省したことをきっかけに井波で出店しました。母が以前に経営していた喫茶「らいおん」の名前を引き継いでいます。

昼は手頃な定食メニューを提供しています。刺身、天ぷら、焼き魚など定番メニュー、ハンバーグステーキ、もつ煮など肉メニューの定食も人気。夜は元イタリアの料理を中心に修行していたので和洋様々な料理を気軽にお楽しみいただけます。



【おすすめ商品】

〔ランチ定食〕ハンバーグ定食
〔夜メニュー〕アクアパツア・ステーキ・
自家製ソーセージなど肉系メニュー、
パスタやピザ等イタリアンメニュー

【開店曜日・営業時間】

営 業 日 月・(水)・木・金・土・日曜日
営 業 時 間 11:30~14:00
夜は金・土曜日で17:30~(入店20:30まで)
定 休 日 火曜日・第1第3水曜日

編集後記

令和6年能登半島地震の際、区内には大きな被害はなくて安心しましたが、瑞泉寺では土塀石の基礎がずれたり、建物内に雨漏りが発生する被害があり、修繕に向けて進めていると聞いています。

瑞泉寺を始め、文化財の保存については、所有者・管理者・地域住民及び行政が認識を新たに、災害から文化遺産と地域をまもるための計画づくりや文化財活用の取り組みが推進されることを願っています。

発行：井波地域づくり協議会 〒932-0231 南砺市山見1739-2「アスモ」2F
Tel/Fax 0763-82-3744 Email: inami.kmn@gmail.com ホームページ: <https://inami-kc.7104.info/>